

## 農作物の生育状況 猛暑の影響を懸念

七月下旬から八月下旬にかけての記録的な猛暑に見舞われたことから、農作物などに被害が発生しています。

基幹作物である水稲については、出穂が平年より五日ほど早まり、作況指数も一〇三と、今のところ順調な生育を見せていますが、稲



の丈が例年になく伸びているところもあり、一部で稲が倒れる被害が心配されます。

一方、野菜や果樹は、活力低下が顕著で、この秋の出荷時における収量と品質への影響が懸念されます。また、畜産でも、鶏や乳牛が暑さで死ぬ被害が報告されています。

こうした状況がさらに拡大するものと予想されましたことから、八月十二日に「高温小雨に関する農産物の注意事項」を市内全農家に配布し注意を呼びかけるとともに、八月十九日には「大館市農作物異常気象対策協議会」を開催して、現状の把握と対策に取り組んできました。

これから収穫期に向け、気象情報を的確にとらえ、関係機関との連携を図りながら指導の徹底に努めていきます。

## 樹海ドームの経済効果

去る七月二十七日に、大館樹海ドームの入館者数が五十万人を超えました。平成九年八月一日の正式オープン以来、ほぼ二年間での達成となります。

また、この度、オープン以来の運営に係る経済効果の算出を行いました。平成九年七月から十年十二月までの実績データを基に算出したもので、十八カ月間の直接効果値は十四億九千六百八十六万一千円でした。また波及効果値は三



十六億九千九十八万七千円となり、合計で五十一億八千七百八十四万八千円となっております。これを年間ベースでとらえますと三十四億五千八百五十六万五千円となります。

今年度は、コンサートなどのピクイイベントが開催されたことにより、直接効果はもちろんPR効果をはじめとする間接効果も一層増大していると思われれます。今後とも、地域の活性化に直接結びつく各種のイベントの誘致、開催に努力していききたいと思えます。

## そのほかの行政報告

- ▽第四次大館市総合開発計画策定本部の設置
- ▽地域振興券の交付状況
- ▽秋田県北部エコタウン計画の進展状況
- ▽ISO14001認証取得に向けての取り組み状況
- ▽平和祈念・戦没者慰霊式
- ▽中心市街地活性化基本計画策定の進展状況
- ▽大館市企業誘致協力員の委嘱
- ▽'99大館大文字まつり
- ▽長木ダムの見通し
- ▽日本海沿岸東北自動車道の今後の見通し
- ▽公共事業の発注及び進展状況